

## 「地域密着型金融推進計画」の進捗状況

(平成17年4月1日～9月30日)

### 1. 事業再生・中小企業金融の円滑化

融資審査体制の強化の一環として融資担当者研修を2回実施するとともに、営業店へ臨店指導を実施し審査能力向上に努めました。

「新しい中小企業あり方研究会」、「ふるさと財団業務研究会」に参加して創業・新事業支援をしていくため情報収集を実施しました。

また、取引先企業に対する経営相談・支援機能の強化として、仙台市産業振興機構の専門家派遣事業を利用した経営相談を実施しました。

要注意先債権等の健全債権化等に向けた取組みとして本部、営業店職員の同行による延滞先の訪問を行い健全化するため指導を実施致しました。

担保・保証に過度に依存しない融資の推進では、商工会議所会員向け商品「メンバーズローン」を発売し対応しました。

顧客への説明態勢の整備については、融資担当者に説明の重要性について会議の場で周知徹底を図りました。

人材育成については、引き続き職員を「目利き力養成講座」「中小企業経営改善支援実務講座」の研修に派遣し経営相談等に対応できる人材育成に努めました。

### 2. 経営力の強化

信用リスクデータについてはS I Sシステム導入に向け研修等を実施しています。

金利設定のための内部基準の整備については、企業格付と債務者区分等企業のランクによる金利設定を検討し引き続き精度の高い内部基準の整備を実施していく方針であります。

収益力の向上については、融資の推進及び役務手数料の増加を図るため生・損保、国債窓販を主体として販売に力を注ぎました。また、投信窓販については、下期以降全店で取扱するため7月に研修会を実施致しました。今後も収益の安定確保に努めてまいります。

開示についてはディスクロージャー誌を発行し、ホームページに掲載しました。

また、総代・会員・外郭団体役員懇談会を実施し決算概況について説明し情報の開示を行いました。

### 3. 地域の利用者の利便性向上

総代、会員、外郭団体役員懇談会を実施し意見・要望等を聞き取りして、要望のあったギャラリー常設店舗にお客様をご案内致しました。

地域の行事である「祭り」に役員等が参加し地域の皆さまとともに「祭り」を盛り上げました。